

PROFILE

◆指揮 本並^{よしのり}美德

1941年大阪生まれ。日本専売公社に勤務しながら、1961年より関西合唱団に参加。現在男声合唱団「昴」、関西紫金草合唱団、レインボーコーラス、ロシア民謡合唱団「コスモス」、奈良紫金草合唱団、とよの合唱団を指揮。作曲・編曲も手がける。ピアノ調律技術者。大阪音楽大学サテライト・マスターコース合唱指揮者コース終了。大阪ハイリッヒ・シュッツ合唱団に所属、2回のドイツ公演にも参加。現在大阪コレギウム・ムジクム後援会「シュッツの会」会員。関西音楽舞会会員。日本調律師協会会員。日本ユーラシア協会会員。日中友好協会会員。



本並美德



檀 美知生

◆テノール・指揮 檀 美知生

早稲田大学合唱団の正指揮者として「全国学生のうたごえ」の先頭に立ち活躍。卒業後日本IBMに就職し、ビジネス活動と並行してTERRAを創立。大震災後、活動の根拠地として「TERRAホール」を芦屋に設立。コーラスミュージカルの主役・指揮者としても、また声楽家として3回のリサイタルを行うなど活躍。檀上さわえ・金光良美に師事。現在「昴」のヴォイストレーナーと指揮も務めている。

◆ピアノ 山下和子

武蔵野音楽大学卒業。室内楽やオーケストラとの協奏曲共演。独奏、伴奏等で多くの演奏会に出演してきた。現在、出張コンサートをするアンサンブル・グループ「ぶるーむ・むじーく」のピアニストおよび編曲者、ぶるーむ音楽館「うたひろば」のピアニストを務める。また合唱伴奏では関西紫金草合唱団のほか、ロシア民謡合唱団コスモス、女声合唱団レガータ、河南混声合唱団の伴奏者を務めている。

◆ピアノ 近藤 静

ウィーン市立音楽院ピアノ演奏科卒業。ディプロム取得。これまでに金澤奈津子、(故)金澤益孝、田中伴子、イェルク・デームスら他各氏に師事。2003年滋賀県フィガロホールにてリサイタル。2004年いずみホールにてベートーヴェンのピアノ協奏曲《皇帝》を、関西フィルハーモニー管弦楽団と共演。2006年フェニックスホールにてリサイタルの他、数々の演奏会でソリストとして、また室内楽、声楽の伴奏者として活躍。音楽関係の通訳者としても活動。2005年秋より男声合唱団昴のピアノ担当。

◆ピアノ 青山洋子

大阪音楽大学器楽科卒業。鳴門教育大学大学院科領域教育専攻芸術系(音楽)コース終了。ポーランドクラクフ室内管弦楽団とコンチェルト共演。マレーシア開催交流チャリティコンサート出演。現在百合学院高等学校非常勤講師。

◆二胡 鳴尾牧子

95年北京に留学、中央音楽院で二胡を学ぶ。96年帰国後、演奏活動を開始。数少ない日本人二胡奏者として、伝統を踏まえつつ独自の感性で演奏活動を展開する。二胡を聶靖宇、王永徳等著名な教育家に師事。06年第1回中国音楽国際コンクール民族楽器部門特等賞。07年第8回大阪国際音楽コンクール民俗楽器部門エスポール賞等受賞。08年5月上海之春二胡コンクールのエキシビジョンにて日本人演奏家として招待演奏。

◆合唱団 TERRA

檀 美知生、村嶋由紀子の主宰する合唱団TERRA(テラ・地球の意味)は、昨年20周年を迎え、メッセージ性を大切にする新作品を毎年意欲的に生み出しつづけている合唱団である。平和・震災復興・環境保全など今日的な庶民の願いを大切に込めた、団の座付き脚本家・作詞家である村嶋の作品に、作曲委嘱したオリジナル曲は190曲にも及ぶ。作曲は井上鑑や寺島尚彦など一流の作曲家たちであり、その中でも高平つぐゆき作曲・村嶋由紀子作詞のコンビで生み出された名曲は震災組曲『めぐる春』など多数ある。またTERRAは「コーラスミュージカル」という世界に類のない合唱・芝居・ダンスの総合芸術をも生み出し、本日のステージでダンスや司会でも団員が活躍している。